

科目名	地域母子保健	2 単位 30 時間	科目責任者	保田 優子
<p>学習目標</p> <p>周産期施設と家庭との継続を考慮した母子への援助技術を習得する。また地域における母子保健医療チームの一員としての助産師の役割を理解する。</p> <p>学習内容</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 地域母子保健行政の体系 <ol style="list-style-type: none"> <li>1) わが国の母子保健行政</li> <li>2) わが国のおもな母子保健制度</li> <li>3) わが国の母子保健施策</li> </ol> </li> <li>2. 地域母子保健活動の基盤 <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 地域母子保健活動の基盤</li> <li>2) 母子保健活動を展開する場と特徴</li> <li>3) 妊婦訪問指導の理論と実際</li> </ol> </li> <li>3. 地域母子保健活動の展開 <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 新生児訪問指導の理論と実際</li> <li>2) 褥婦訪問指導の理論と実際</li> <li>3) 地域組織活動</li> <li>4) 地域子育て支援活動</li> <li>5) 地域相談活動</li> <li>6) 災害時の地域母子保健活動</li> </ol> </li> <li>4. 地域における母子保健活動の実際</li> <li>5. 研究課題「地域母子保健における助産師の役割」 <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 医療機関以外での助産師の活動</li> <li>2) 地域での子育て支援情報</li> <li>3) 地域での母子保健ニーズの把握</li> <li>4) 妊娠中から産後に向けての災害準備</li> </ol> </li> </ol> <p>評価方法：筆記試験</p>				